

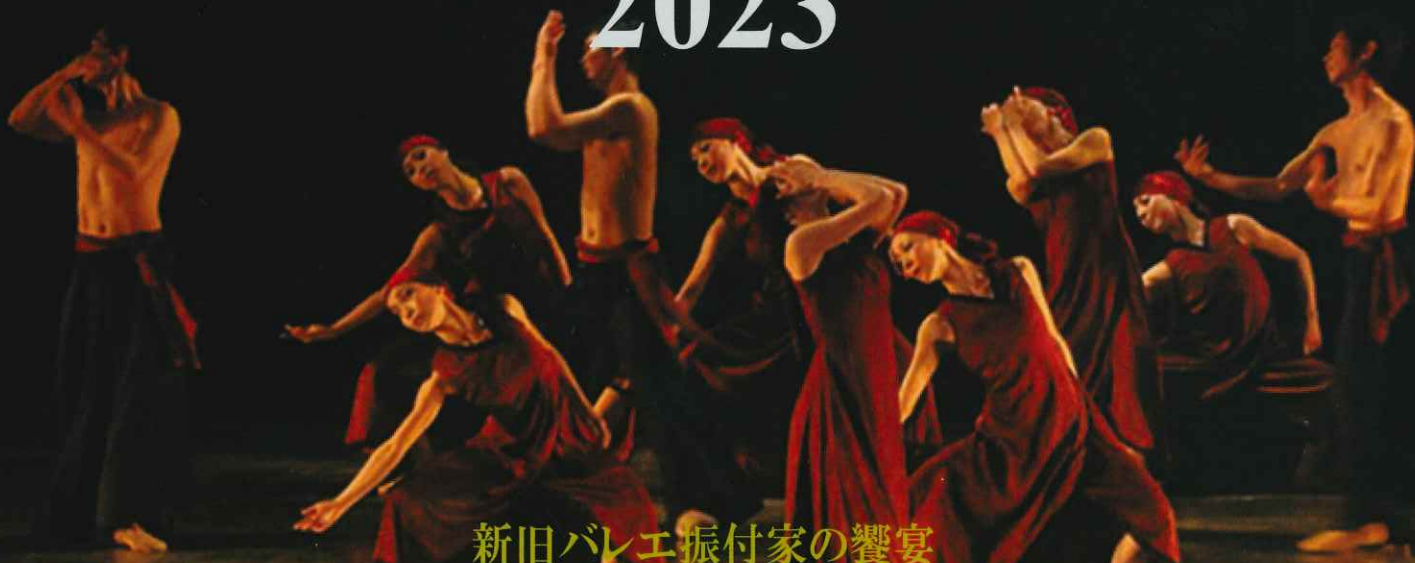
公益社団法人日本バレエ協会公演  
— 日本バレエ協会 新進バレエ芸術家育成支援事業 3 —

# Ballet Cr ation

## クレアシオン

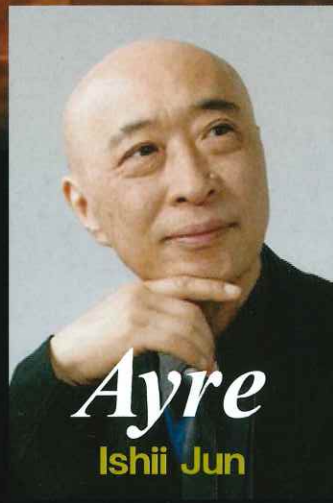
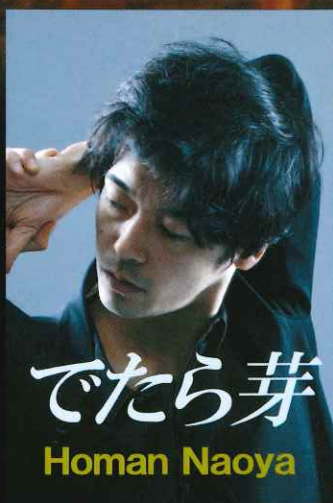
THREE BALLET PRODUCTIONS BY JAPANESE CHOREOGRAPHERS

# 2023



### 新旧バレエ振付家の饗宴

日本バレエ協会のバレエ・クレアシオン公演(旧称バレエ・フェスティバル)は、1963年以来60年の間、日本人バレエ振付家の発掘育成と日本発の国際的評価に耐え得る創作作品発信を目的に開催されている事業です。今回は気鋭の若手二人と、数多くの高い評価を得た作品を発表された故石井潤氏の作品を取り上げます。



**12月20日(水) 20th Dec. 2023**

チケット：S= ¥6,600 / A= ¥5,500

午後5時15分開場 **6時開演**

お求めは：日本バレエ協会チケット・センター  
<http://www.j-b-a.or.jp>

**新国立劇場・中劇場**

京王新線「初台駅」中央口直結(都営新宿線乗入れ。京王線は止まりません)

お電話でのご注文：03-6304-5681

照明：足立恒(Impression) 装置：ユニ・ワークショップ 音響：矢野幸正(アートスタジオY's) 舞台監督：堀尾由紀

制作担当：篠原聖一／補佐：岸辺光代・佐藤崇有貴

協賛：Chacott チャコット株式会社



写真：石井潤振付作品「Ayre」

# ハイランド

演出振付:吉崎 裕哉 音楽:富田 勲 衣裳・美術:中嶋 佑一  
バレエミストレス:池ヶ谷 奏

中川 賢  
本島 美和

藤村 港平 松本ユキ子 戸田 祈 南 帆乃佳  
高橋 慈生 五島茉佑子 黒田 勇 須崎 汐理

篠子 琴里 荒俣 夏美 梶原 未由 尾関 晃輔 仙石孝太郎 遠井 公輝  
伊藤 舞 佐々木実紀 田代 幸恵 中谷 夏葉 奈良 飛鳥 藤野 未来

沼田 星麻

吉崎 裕哉 *Yoshizaki Yuya*

19歳より金田誠一郎の元で踊り始め、2012年から2018年まで、金森稜率いるNoismlに所属。

多くの演出家・振付家の作品に出演しながら、東京パラリンピック2020開会式、MLB開幕戦、東京ディズニーランドカウントダウンパレード、NHKパレエの饗宴、NHKニューイヤーオペラなど、多方面で活躍し、これまでに国内外50都市以上の作品に出演。

振付家として新国立劇場主催『舞姫と牧神たちの午後2021』にて「極地の空」を加賀谷香と共同振付。

映像作家として「small world -memory of love-」が世界10カ国以上の映画祭でグランプリ等受賞。

# Ayre (アイレ)

演出・振付:石井 潤  
演出・振付指導:寺田みさこ  
バレエミストレス:石井 千春  
音楽:オスバルド・ゴリホフ 衣裳:清川 敦子

石川真理子 佐藤 惟  
奥村 唯 佐々木夢奈 蛭川 騰子  
大森 一樹 吉田 旭

株田 佳香 佐竹 美咲 田中 利菜  
東川実奈美 松尾恵梨子 吉本 渚



中島 蘭  
荒木研史朗

石井 潤 <1945-2015> *Ishii Jun*

1966年にチャイコフスキー記念東京バレエ団に入団。69年第1回モスクワ国際バレエコンクールで第3位、銅賞を受賞。

72年からチューリッヒ オペラ座バレエ団、ボン市立劇場、フランクフルト市立劇場で活躍した。83年に帰国し、国内のバレエ団に客演しながら意欲的に、創作活動に取り組む。

日本バレエ協会委嘱作品「泥棒詩人ヴィオン」(88年) 京都国際音楽祭バレエの夕べにて「血の婚礼」(91年)「インタープレイ」(94年)東京フェスティバルバレエのアメリカ公演にて「ル」(95年サンフランシスコ)などを発表。その他「マニフィカト」「道」「カルメン」「シャンソネット・テデスカ」他多数。

1998年には、新国立劇場にて、劇場開催記念公演創作委嘱作品「梵鐘の聲」を発表。芸術選奨文部大臣新人賞、第19回橘秋子賞特別賞。

第20回、25回舞踊批評家協会賞。音楽新聞邦人ベスト3。東京新聞舞踊芸術賞などを受賞。

1997年より2004年まで新国立劇場のバレエマスター。

2005年、新国立劇場にて「カルメン」初演。

2007年3月、名古屋市の委嘱により「ハムレット」発表。

2008年3月、新国立劇場にて「カルメン」再演。

2012年7月、京都市芸術文化協会賞 受賞。

2013年3月、京都市芸術振興賞 受賞。

2020年、文化庁芸術祭にエントリーした全京都洋舞協議会創設60周年記念公演でのカルミナ・ブラーナが評価され賞優秀賞受賞。



# でたら芽

演出・振付:宝満 直也  
音楽:熊地 勇太  
美術:長峰 麻貴  
衣裳:山田いずみ

安藤 沙綾 飯島 大河 大上 のの 小田 穂花  
河野 夏帆 酒井亜彌音 柴本明香里 鈴木 真央  
鈴木 夢生 鳥羽 絢美 富岡 瑞希 永森 彩乃  
新名かれん 野崎 沙帆 吉田 明莉

宮崎二悠子  
宝満 直也

宝満 直也 *Homan Naoya*

新国立劇場バレエ団を経てフリーランスのダンサー、振付家として活動中。新国立劇場在団中は若手振付家育成公演で作品を多数発表している。

2017年に退団し、NBAバレエ団にて「海賊(世界初演)」「白鳥の湖(世界初演)」に振付として参加している。大和シティアレエ(神奈川)にて2020年、オリジナルの全幕パレエ「美女と野獣」を、2022年に「ガラスの靴(シンデレラ)」をそれぞれ世界初演し、大好評を得る。

2016年オン・ステージ新聞 新人振付家ベスト1選出。

MBS/TBS系アニメ「ダンス・ダンス・ダンスール」でキャラクターの振付を担当。

2021年 Gucci 100周年記念イベント「Aria」にて菅井円加の振付を担当。

ダンスからコンテンポラリーまで、創作の幅は多岐にわたる。



寺田みさこ *Terada Misako*

幼少よりバレエを学ぶ。法村友井バレエ学校を経て、1987年より石井アカデミー・バレエに所属。以後、石井潤振付の主要レパートリーに多数主演。

1991年より砂連尾理とダンスユニットを結成し国内外で作品を発表。

2002年「トヨタ コレオグラフィーアワード2002」にて、次代を担う振付家賞、オーディエンス賞をダブル受賞。

平成16年度京都市芸術文化特別奨励者。

2006年以降ソロ活動を開始し、山下せつ子、山下残、白井剛、笠井毅振付作品の他、渡邊守章演出作品などに出演。自身の作品としては、2007年ソロ作品「愛音」@世田谷シアターラム(独舞シリーズ)/びわ湖ホール(夏のダンスフェスティバル)、2013年グループ作品「アリア」@伊丹Aホール、2018年3人の振付家(マルセロ・エヴェリン/チョン・ヨンドウ/塚原悠也)によるソロ作品「3部作」等を発表。

アカデミックな技法をオリジナリティへと昇華させた解像度の高い踊りに定評がある。また2007年~2015年まで京都造形芸術大学にて准教授を勤める他、各地でワークショップなどを行い、後進の育成に勤める。

